2008 年 12 月 24 日作成（新様式第 1 版）　　医療機器認証番号：220AKBZX00163000

歯科材料５　歯科用接着充填材料
管理医療機器　歯科用りん酸亜鉛セメント　16710002

ハイーボンドジンクセメント

【禁忌・禁止】
1）本材又は歯科用りん酸亜鉛セメントに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
2）本材又は歯科用りん酸亜鉛セメントに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】
［構成］

構成	性状	成分
ハイーボンドジンクセメント粉	粉	酸化亜鉛、酸化マグネシウム、HY材、その他
ハイーボンドジンクセメント液	液	りん酸、水酸化アルミニウム、酸化亜鉛、精製水

［原理］
酸化亜鉛、酸化マグネシウムとりん酸水溶液との酸－塩基反応により硬化する。

【使用目的、効能又は効果】
歯科修復物又は装置を口腔内硬組織又は装置に密着させるための合着材、修復時の裏層材及び裏装材として用いる。

【品目仕様等】
JIS T 6609-1：2005　歯科用ウォータベースセメント-第1部：粉液型酸－塩基セメントに準拠する。

項目	仕様	
	合着	裏層（装）
硬化時間（min）	2.5～8	2～6
被膜厚さ（μm）	25 以下	－
圧縮強さ（MPa）	50 以上	50 以上
酸溶解性（mm）	0.30 以下	0.30 以下
酸溶解性ひ素含有量（mg/kg）	2 以下	2 以下
酸溶解性鉛含有量（mg/kg）	100 以下	100 以下
X線造影性	同じ厚さの金属アルミニウムのX線造影性と少なくとも同等。	

【操作方法又は使用方法等】
［操作方法］
1）粉液の採取
①合着の場合（標準粉／液比は、1.7g／1.0g）
粉量計1杯分の粉に対して、液4滴を取ります。
②裏層（装）の場合（標準粉／液比は、2.3g／1.0g）
粉量計1杯分の粉に対して、液3滴を取ります。
2）練和
厚手のガラス練板上に粉と液を採取し、ステンレス製スパチュラ等を用いて練和します。粉を 2 等分し、その片方を、まず液とよく馴染ませて完全な乳液状態にした後、残りの粉を順次、追加する形で練り込みます。下記の練和時間で練り上げます。
練和温度条件：23±1℃
練和時間　　：30～40 秒

	合着	裏層（装）
操作時間	3 分	2 分 30 秒
硬化時間	6 分	4 分 30 秒

3）合着、裏層（装）
合着、裏層（装）を通法に従って行います。

［使用方法に関連する使用上の注意］
1）粉の計量は付属の粉量計ですり切って採取すること。
2）液の滴下計量は、容器を逆さにして気泡を抜いてから行うこと。
3）正しい計量のために、液容器のノズルに付着した液は、湿ったガーゼなどで拭き取ること。
4）粉及び液の容器は、使用後すぐに密栓すること。特に粉は、湿気に触れないように注意すること。
5）粉液の多少の計量誤差や室温によって粘稠度が変ることもあり、練和時の練り上がり稠度で調整を行なうこと。
6）ガラス練板の温度は 20℃付近が最適なので、特に夏季の気温の高い時は硬化が急速に進めため、練板を冷やすなどの操作をすること。その際、練板上の水分は充分に拭き取ること。
7）練和途中で液を追加すると、性能に悪影響を及ぼすため避けること。
8）補綴修復物からの余剰セメント泥は、軟らかいうちに湿ったガーゼなどで速やかに除去すること。
9）露髄又は、歯髄に極めて近い症例などには、水酸化カルシウム製剤などで歯髄を保護しておくこと。
10）紙練板は使用しないこと。

【使用上の注意】
1）使用注意
①本材は、【使用目的、効能又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
②本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
2）重要な基本的注意
①本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
②本材の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
③液又は練和物は、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。付着した場合には、すぐにアルコール綿などで拭った後流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】
［貯蔵・保管方法］
・直射日光、高湿度を避け室温（1～30℃）で保管すること。
・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

［使用期限］
本材は、包装に記載の使用期限※までに使用すること。
［記載の使用期限は当社データによる。］

※（例 

YYYY－XX は→使用期限 YYYY 年 XX 月末日を示す。）

【包装】
［単品包装］
1）粉：125g（粉量計付）
2）液：100g

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】
製造販売元　　株式会社　松風
住所　　〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町１１
電話番号　　075-561-1112

製造元　　株式会社　松風